

山形の新しいお米「ゆきまんでん」誕生

令和9年に水稻新品種「ゆきまんでん」がデビューします！

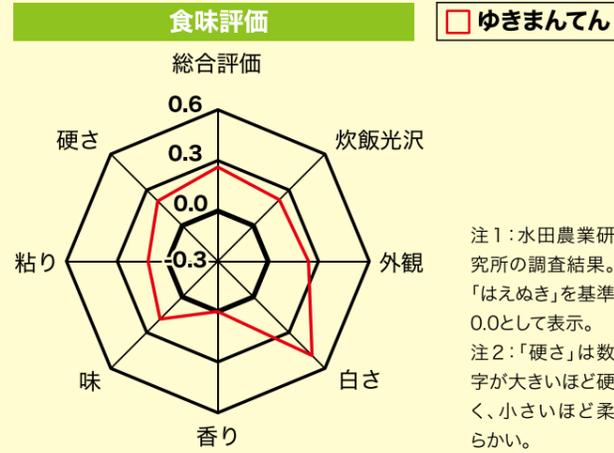
「ゆきまんでん」の特長

「ゆきまんでん」は「雪若丸」を親に持ち、「はえぬぎ」のひ孫にあたります。「はえぬぎ」よりも高温に強く、安定した収量が期待できる品種です。

炊きあがりの「ゆきまんでん」は、粒が白く、大粒で、とてもおいしいお米です。



「ゆきまんでん」



令和9年デビューに向けて



名称の「ゆきまんでん」は、県内の小中学生を中心に応募があった3,112件の中から選ばれました。この名称は、村山市の小学5年生が命名したもので、「雪のように白く、おいしさ満点、笑顔も満天」という思いが込められています。

令和7年5月には、「ゆきまんでん」の令和9年のデビューに向け、田植えイベントを行いました。村山市の戸沢小学校の5年生の皆さんが、



知事と一緒に「ゆきまんでん」の苗を1本1本大切に手植えしてくれました。

また、農業総合研究センターや県内各地の水田で栽培試験を行っています。栽培データを収集しながら、生産者の皆さんに向けた栽培マニュアルの作成を進めています。



ゆきまんでんの苗



知事と一緒に「ゆきまんでん」を植えました



「ゆきまんでん」栽培試験の水田で生育状況を確認する農家の方々

●まずはこの秋から

現在、今秋のプレデビューに向けて準備を進めています。新しいお米「ゆきまんでん」を楽しみにお待ちしております！

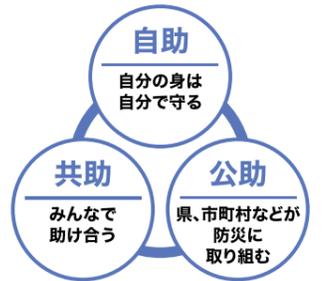
▶問い合わせ ◎ 県産米戦略推進課 ☎023-630-2316

3.11は「県民防災デー」県民みんなで防災の取組みを進めよう

地震や豪雨などの災害は予測が困難です。県内では令和6年7月25日からの記録的な大雨で甚大な被害も発生しました。被害を最小限に抑えるためには、「自助」「共助」「公助」の観点で防災に取り組むことが重要です。

本県では、防災対策において大きな教訓となった東日本大震災が発生した3月11日を、『県民防災デー(防災点検の日)』と定めています。

災害から自分自身や身近な人々を守るため、この機会に災害発生時の行動や対応について改めて考えてみましょう。



◎自助

- ◆市町村が作成するハザードマップなどで災害リスクを確認するとともに、最寄りの避難場所や避難所を確認しておきましょう。
- ◆災害が起きたときの安否確認の方法や集合場所などを家族で事前に決めておきましょう。
- ◆家具の固定や消火器の設置など、家の中の安全を確保しましょう。
- ◆ライフラインが止まった場合に備えて、食料や生活用品などを十分に(最低3日分)備えましょう。

災害への備えには、「県民防災チェックシート」をご活用ください。

詳しくは▼

◎共助

<自主防災組織の取組み>

- ◆防災訓練などを通して、地域住民全体で防災知識を習得し技能の向上を図りましょう。
- ◆災害時に支援が必要な人を把握しておきましょう。
- ◆地域で初期消火や避難誘導、救出・救護などに必要な資機材を整備しておきましょう。

<事業者の取組み>

- ◆地域の一員として、地域の防災訓練などの取組みに積極的に参加しましょう。
- ◆事業継続計画を策定しましょう。

<学校などの取組み>

- ◆市町村や地域の自主防災組織などと連携して、防災訓練を行ったり、学校施設が避難所として使われる場合の運営について普段から相談するなど、地域のみんで防災の取組みを進めましょう。



やまがた安心ポータル「やまもり」

県民の安全・安心を守るための防災機能を有するスマートフォンアプリを新たに導入します。

本アプリは、災害、避難に関する情報を受け取ることができるほか、避難所でのデジタル受付など、県民の皆さんの円滑な避難を手助けします。また、県公式総合防災サイト「こちら防災やまがた」をはじめとする防災情報のリンク集も用意しています。

登録は、下の二次元コードからスマートフォンにダウンロードし、マイナンバーカードを読み取ることで簡単に行えます。

やまがた暮らしのお守りに！「やまもり」をダウンロードしましょう。

※住所が鶴岡市、南陽市、舟形町の方は、防災情報のリンク集のみご利用いただけます。

ダウンロードはこちらから▶



災害が発生した際には、避難所ではアプリによる市町村からの最新災害情報の通知が届き、適切な避難判断の材料となる。二次元コードの読み取りなどにより、迅速かつ適切な入所受付が可能。

東日本大震災追悼・復興祈念事業(山形会場)「3.11キャンドルナイト」

- 日程：令和8年3月11日(水)
- 内容：追悼・復興祈念セレモニーやキャンドル点灯を行います。同会場では、「県民防災デー」の取組みとして、防災アプリの利用体験や非常食の試食、VRゴーグルによる災害の疑似体験コーナーも設けます。ぜひお越しください。
- 場所：山形県郷土館「文翔館」

▶問い合わせ ◎ 防災危機管理課 ☎023-630-2230

災害が起きたとき、あなたはどのよう行動しますか？